

Monthly essay



夢洲の第九

日

本の小学校を舞台にした短編ドキュメンタリー映画「Instruments of a Beating Heart」が米アカデミー賞の候補にノミネートされ、注目を集めている。

1年生歓迎会での合奏に挑む児童たちを追った作品で、監督の山崎エマさんは大阪の公立小学校出身。米国で働く中、集団行動や勤勉さといった自身の行動規範が小学校で育まれたとの「気づき」から、東京の学校現場に150日間身を置いて映像化した。

20分余りの短編だが、見終わった後も児童たちが演奏する曲が頭の中で響き渡ってしばらくやまない。「トミミファソソファミレドレミミレ」のペーターベンの交響曲第九番、その第4楽章に登場する「喜びの歌」である。

門出や大事な節目はやはりこれだなど改めて思う。「発展と

木瓜キウカ 春の訪れを告げる 先駆者

平安時代に薬用として中国から渡来した木瓜。果実が「瓜」に似ていることから「木になる瓜」木瓜と表記され「もけ」や「ぼっくわ」と読まれたのが転訛したと言われています。

庭木や生垣、盆栽として好まれており2月から4月にかけて径3cmほどの5弁花を咲かせます。基本の朱色だけでなく、ピンクや白色もあり温かな雰囲気を出してくれます。果実は乾燥させて薬用とするほか、香りが良いことからジャム

や果実酒に利用されることもあります。花言葉は「先駆者」「早熟」が代表的です。これは中国で「いち早く春を生み出す花」放春花（ファンチェンファ）と呼ばれていることや、戦国武将の織田信長が家紋に木瓜紋を使用したことが由来とされています。

万博記念公園（吹田市）や長居植物園（大阪市東住吉区）、平等院（京都府宇治市）など関西各地で見ることが出来ます。足を運んで春の訪れを感じてみてください。

2025 3/1~4/10 CALENDAR

3/1	土	春の全国火災予防運動（～7日）
3	月	ひな祭り 大安
5	水	啓蟄
9	日	大安
12	水	奈良東大寺二月堂お水取り
15	土	大安
17	月	彼岸入り
18	火	第97回選抜高等学校野球大会開幕
20	木	春分の日
21	金	大安
23	日	彼岸明け
27	木	大安
31	月	大安
4/1	火	新学年 エイプリルフール
4	金	清明
6	日	大安

3月 シティ信金行事予定

- シティ信金写経会
8日 午前9時から 奈良西ノ京 薬師寺にて
- 内外情勢調査会 大阪シティ支部3月例会
11日 正午から 帝国ホテル大阪にて
講師：東京大学薬学部教授 池谷 裕二氏
- シティ信金ふれあい倶楽部「春の日帰り旅行」
4月2、9日 お伊勢参り
3、8日 長浜・彦根
- 地元への奉仕活動（清掃）
全店舗で実施



シティ信金協賛行事予定

- OSAKAシティウオーク 第3回大会
9日 中之島公園（バラ園東側）にて
- 第17回ユニセフ・チャリティウオーク
4月5日 花博記念公園鶴見緑地にて

自由、平和」を象徴する曲としてEU（欧州連合）の国歌になったのがうなずける。

その第九が日本で初めて演奏されたのは1918（大正7）年6月1日。第一次大戦のドイツ兵捕虜1000人を収容した板東俘虜収容所（徳島県鳴門市）でのことだった。45人が演奏し、80人が合唱した。聴衆も含め全員がドイツ兵捕虜。全4楽章。女声パートを男声用にアレンジしてのガチ公演だった。

「収容所デビュー」した第九はその後日本に溶け込み、しっかりと根を張る。「歓喜から苦悩へ」というテーマは、とりわけ行く年を送り、来る年に思いをはせる節目にうってつけだった。第九は「日本の師走の風物詩」となる。

極めつけが大阪城ホールでの「1万人の第九」コンサートだ。1983（昭和58）年12月4日の初演には公募で集まった9歳

から80歳までの6300人が合唱に参加した。以来このコンサートは毎年続き、昨年12月で42回を数える。

そして大阪・関西万博が開幕する4月13日、新たに公募された1万人が会場（此花区夢洲）の大屋根リングステージで第九を高らかに合唱する。タクトを振るのはマエストロ佐渡裕。

早春のある日、大正区平尾の「大阪俘虜収容所跡地」を訪れた。ヘルマン・ハンゼンという軍楽隊長がここから板東に移送され、第九を指揮したという。記念の金属銘板に「大阪俘虜収容所のオーケストラ」の写真が焼付け塗装され、バイオリンやチェロを抱えたドイツ兵捕虜たちがこちらを見ている。

万博会場はほぼ真西、約8キロ先。4月13日午前9時、大阪湾岸を春風に乗って「夢洲の第九」が届いてくる妄想を楽しんだ。（わ）